

江津市合併20周年・市制施行70周年記念市勢要覧

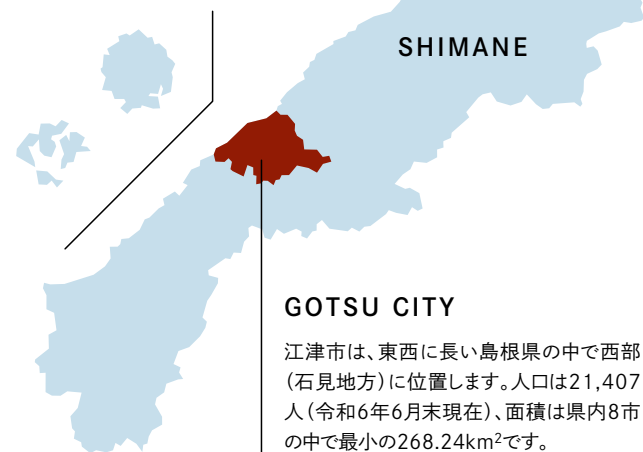
Gotsu City Handbook commemorating the 20th anniversary of its merger and the 70th anniversary of its establishment

GO GOTSU!

江津の「キラリ」、
集めに行こう。



江津市
Gotsu City



江津の「キラリ」、集めに行こう。

江津市の中央を流れる中国地方最大の大河『江の川』。この大河がもたらす豊かな恵みは、さまざまな魅力を生み出すとともに、人々の暮らしを支えてきました。

令和6年、9つの町と村が合併し、江津市が誕生して70年、江津市と桜江町が合併して20年を迎えます。

古来より人や物が往来し、他者を温かく迎え入れる優しさと大らかな気質にあふれるこのまちの、自然や特産品、伝統、文化など、「キラリ」と光る魅力を集めに行きましょう。

Introducing the charms of Gotsu City

The lives of Gotsu City residents have been greatly enriched by the presence of the Gonokawa River, which flows through the center of the city.

In 2024, Gotsu City celebrates 70 years since its establishment and 20 years since its merger with Sakurae Town.

In the following, we would like to showcase the charms of this city, a crossroads of people and goods since ancient times, which is blessed with a generous disposition and a warm, welcoming attitude.

CONTENTS

導入	2
GO▷HEAL [自然]	4
GO▷SEE [観光]	6
GO▷FAVORITE [特産]	8
GO▷LIVE [暮らし～住民interview～]	10
GO▷WORK [仕事～代表者interview～]	12
GO▷HISTORY [歴史文化]	14
GO▷LOOK BACK [年表]	16
GO▷PLAN [総合振興計画]	18
市長挨拶	19



江の川

江津市で日本海に注ぐ中国地方最大の河川です。古くから文化や経済、人など山陰と山陽の交流を紡いでいます。

GO HEAL!

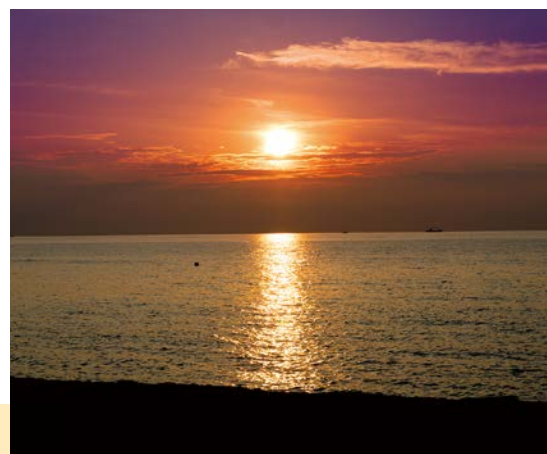
豊かな自然の中で暮らせる江津市の
心洗われる原風景を見に行こう

江津市の自然

江津市には海、山、川、豊かな自然が魅せる『美』であふれています。

北に広がる日本海は、目の覚めるような青い海原から、水面を黄金色に染める夕日へと、時間や季節の移り変わりを美しいグラデーションで彩ります。

南部の中国山地は、春にはさまざまな木々が淡い新緑を芽吹かせ、夏には鮮やかな深緑、そして秋には紅葉へと変貌します。



日本海

江津市の浜辺では、どこでも夕日を眺めることができます。日中の青から一転、黄金色に染まる日本海は、心洗われる絶景です。

まちの中央を流れる全長194kmの江の川をはじめとする川沿いでは、鮎やヤマメを釣ったときの楽しさ、河岸を散策し新緑や花の香りに浸る快感、滝などのマイナスイオンを肌で感じられるなど、五感でその魅力に触れることができます。

水と緑が織りなす江津市の情景は、訪れる人々の心を潤し、日々の疲れを癒やしてくれます。

Gotsu City's nature

Gotsu City is rich in natural beauty from its blue sea that gradually changes to a golden hue at sunset to its mountains where one can observe the subtle changes of the four seasons and from the green of new buds to the red of autumn leaves and to its river, whose beauty impacts all the five senses. The scenery created by water and greenery never fails to strike and heal the hearts of visitors.

千丈溪

八戸川の支流日和川が岩肌を浸食してできた約4.8kmの溪谷です。四季折々の美しさを楽しめます。



山本白枝垂れ桜

山本家の屋敷内にある樹齢400年の桜です。毎年4月初めに白い小花が一面に咲きそろう、ウグイスの鳴き声が春の訪れを告げてくれます。



椿の里

島の星山の中腹にあります。早咲き・中咲き・遅咲きなど、世界中の椿の花が目を楽しませてくれます。



島の星山(高角山)

万葉の歌人柿本人麻呂が妻との惜別の情をうたったといわれる山で、その昔、隕石が落下したことで、こう呼ばれています。

2 菰沢公園オートキャンプ場



豊かな緑の中での自然散策、池でのバス釣りなど、大人から子どもまで楽しめます。

1 しまね海洋館アクアス

3 有福温泉



温泉街はレトロ感が漂い、透明な泉質は「美肌の湯」として親しまれています。

4 「道の駅」サンピコごうつ



旬の野菜や新鮮な魚、地元の工芸品やスイーツが揃っています。四季折々のお弁当や揚げ物のテイクアウトも。

5 波子海水浴場



遠浅の海岸は700mの砂浜が広がり、しまね海洋館アクアスも近くにあります。

GO SEE!

自然を活かした
各種アクティビティを
楽しみに行こう



約500種の海の生き物がいる水族館で、シロイルカのパフォーマンスが人気です。

江津の観光

江津市は、四季折々に楽しめる観光スポットが豊富で、平成12年に開館した「しまね海洋館アクアス」は、令和4年に延べ1,000万人の入館者を達成。近くの「波子海水浴場」も青い海と美しい砂浜が市内外から人気を集めるスポットです。

また、1370年以上の歴史と文化、情緒あふれる「有福温泉」は、上質なせっけんのように肌の汚れや古い角質を落とし、なめらかに

整える美肌作用が有名で、「学ぶ・遊ぶ・体験する」などさまざまなプログラムも楽しめます。

江の川の河口では、毎年8月16日に「江の川祭」が開催され、灯ろう流しと星高山のイルミネーション、花火が夏の夜空を彩ります。

ほかにも、菰沢公園オートキャンプ場、道の駅サンピコごうつなどのアウトドア・お土産スポットをはじめ、500年続く伝統行事「川戸水神祭」など、見どころ満載です。

Sightseeing in Gotsu

Gotsu City boasts many tourist spots to be enjoyed throughout the the seasons, starting with Shimane AQUAS Aquarium and Hashi Beach. Other attractions include Arifuku Onsen hot springs whose history dates back over 1370 years ago, many festivals and special events, as well as outdoor activities like camping, and souvenir stores.

6 川戸水神祭



毎年4月下旬から5月上旬に、約150匹の鯉のぼりが江の川の真上を元気に泳ぎます。

市民バレード、花火など華やかに繰り広げる一大イベントです。

7 江の川祭





ニンジン、玉ねぎ、ゴボウ、大根など地元で育てられたみずみずしい野菜たち。香りも味わいも一級品の安心・安全な新鮮野菜は、そのままさっと洗って、ガブリと食べたくなる美味しさです。

朝採れ野菜

FRESH VEGETABLES

江の川の清流で育った鮎は味も香りも抜群で、塩焼きや背ごしは美味。天ぶらや干し鮎のだしを使った料理も地元で愛されています。

鮎

SWEETFISH



石見焼

IWAMI WARE

都野津層粘土で1,300度の高温で焼き上げられており、丈夫で水漏れせず耐水性や耐久性に優れています。平成6年に島根県内4番目の伝統工芸品として指定されました。



潮風を受けながら農場を元気に走り回り、清潔で広々としたスペースでストレスなく育った健康豚です。うまみと栄養がぎゅっと詰まっています。



江津まる姫ポーク

GOTSU MARUHIME PORK

GO FAVOR

ほかに!!



自然と努力が生み出した
江津の特産を堪能しに行こう

桑茶

MULBERRY TEA



「桜江町桑茶生産組合」の有機桑茶は、土づくりから栽培、加工までこだわった国産&無農薬・化学肥料不使用の商品です。丁寧に有機栽培した桑茶はクセがなく、ほのかな甘みとマイルドな味わいが魅力です。

やまあいピクルス

YAMAAI PICKLES



地域の農家から届けられる季節の野菜を、出汁を入れた和風、ハーブを利かせた洋風、はちみつ入りやカレーベースなど、素材の特徴に応じて味を使い分け、ツンとこない食べやすい味に仕上げました。

酒

SAKE

都錦酒造の日本酒は、県産米とミネラル豊富な地下水を原料に発酵の力を引き出します。石見麦酒のクラフトビールは多彩な商品を提供します。



江津の特産品

江津市には、栄養豊富な土壌から育まれる桜江ごぼうや白ネギ、中国地方随一の大河江の川に育まれた鮎などの農水産物をはじめ、ミネラル豊富な地下水を原料とした日本酒、海風を浴びてすくすくと育った江津まる姫ポークなど、豊かな自然環境や伝統、風土が育んだ魅力的な特産品が多数あります。

また、桑の葉の持つ豊富な健康成分に着

目し、今やまちを代表する特産品となった桑茶、地域の農産物をふんだんに使用したクラフトビールなど、地域特性や地域の人々の連携による産品も数多く生まれています。

そのほか、勝地半紙や日本海で取れる新鮮なアジや風味・栄養価満点のハチミツなど、豊かな自然から生まれた特産品は、まさに新たな風と潤いを呼び込んでいます。

Gotsu's gastronomic specialties

Among the many gastronomic specialties nurtured by Gotsu City's rich nature are Sakuragoe burdock, grown in nutrient-rich soil, sweetfish raised in clear streams, sake made from mineral-rich groundwater, Gotsu Maruhime pork, made from pigs that thrive on the sea breeze, mulberry tea, horse mackerel, and honey.



ちょこつと
こばなし
「キツツキ」の店名の通り、「おいしい料理がここにあるよ」と森に響かせるように、新しい魅力を「コッコン」と発信するお二人。笑顔がステキな夫妻が提供する料理はどれも美味で、常に予約で埋まっている人気店。

Iターン
トラットリア キツツキ
大原 宇城 / 智恵子 夫妻
神戸→江津



子どもも大人も
暮らしやすい
江津の秘密を
聞きに行こう

他の住民interview
記事はコチラ



Uターン
大型車整備士・給食センター勤務
森下 晃一 / 真美子 ご家族
江津→広島・愛知→江津

ちょこつと
こばなし
実は同じ中学校の同じ部活動の先輩・後輩だったお二人。ともに江津市にUターンしたことをきっかけに再会し、縁あって結婚。再会した当初は、お互い「何か聞いたことある名前だなあ…」と思っていたそう。

自然と人がつながるまち

移住する前は、地元神戸で妻と同じレストランで働いていました。数年続けた後、「自然に関わる仕事がしたい」と思い探したところ、江津市と出会い、移住して10年ほど林業に携わっていました。その間、妻は長野県や沖縄県などの料理店でシェフをするなど、全国を渡り歩いていました。



お互い落ち着いたところで、改めて二人の夢である「イタリア料理店を出したい」という願いを叶えるため、妻を江津市に呼び、

2020年、「トラットリア キツツキ」をオープン。旬の地元食材をふんだんに使った料理を提供し、市内外問わず誰もが気軽に立ち寄れる「食堂(トラットリア)」をコンセプトにしています。

江津市は、比較的温和な気候で過ごしやすく、市外の人にも温かく迎え入れてくれる気風があり、また、日本海の新鮮な海の幸をはじめ、川・山と豊かな自然から生まれる産品も魅力的です。

私たちの料理で笑顔に、そして、江津市のさまざまな魅力にも触れていただけるよう、これからも料理の腕を磨きつつ、地元生産者の輪をさらに広げ、地域を盛り上げていきたいですね。

A city where people and nature are close
I first moved to Gotsu City out of a desire to have a job that would keep me close to nature. Then I brought over my wife, who had traveled all over Japan as a chef, and we opened an Italian restaurant. In the future, I want to continue living up the local scene while honing my cooking skills.

戻りたくなる「ふるさと江津」へ

二人とも江津市出身で、私は広島県へ進学した後、就職のためにUターンし、夫も愛知県や鳥取県などを経てUターンし、現在は地元で自動車の整備士をしています。

学生時代は「都会に出たい!」という思いや、実際出て楽しかった思い出もありますが、改めて「住むなら江津市だな」と実感しています。地域全体が家族のように親切でありながら、プライベートに入り込みすぎない「ほどよい距離感」と、都会では味わえない緑の香り豊かな自然環境が本当に心地よいです。子どもたちも、子ども神楽や地域伝統の祭りなど、楽しく参加しています。

Gotsu, a city people come back to
Both my wife and I moved back here from outside the prefecture when we realized that Gotsu City was the place to live. Gotsu City has a pleasant natural environment, and the distance between people is just right. I want to support the local children through food and leave to the next generation a "city people want to come back to."

今、私は子どもの出産を機に自分の子どもも含め、地域の子どものためになる仕事がしたいという思いから、給食センターに勤務し、食を通して地域の子どもたちをサポートしています。夫も子どもたちが乗るバスを整備することもあるので、二人とも「地域の宝」である子どもの成長に関わって、充実した日々を送っています。

いずれ子どもが成長した時、一度は市外に出ると思いますが、「戻りたくなるふるさと」を次代へとつないでいけるよう、夫婦で楽しみながら地域へ恩返ししていきたいと思っています。



キラリ COLUMN GOTSUの支援

充実した保育所(園)数

市内には11の保育施設があり、生後57日～就学前までのお子さんをお預かりしています。ほかに、休日保育や病後児保育、一時保育等、子育て中の保護者の皆さんのサポートを行っています。

赤ちゃん登校日

将来親になる小学校の児童が、赤ちゃんと継続的な関わり体験を通じて、「小さな命に感謝する心」「親への感謝の心」「人を思いやる心」、そして「生きる力」を育んでいます。

ベビーボックスプレゼント事業

お子さんの誕生を市をあげてお祝いし、地域全体で子育て世帯を応援する思いを込めて「ごうつベビーボックス」をプレゼントしています。

産前教室

お産の経過や妊娠中の食生活などのおはなしや、沐浴体験・赤ちゃんのお世話体験を行っています。同じ時期に出産されるパパ・ママ同士の仲間づくりの場にもなっています。



ちょこつと

こばなし

有機認定農場で丁寧に育てられたこだわりの桑茶は、豊富な栄養素はもちろん、クセがなく、爽やかな香りとほのかな甘味で誰でも飲みやすいのも魅力の一つ。

桜江町桑茶生産組合
代表取締役
古野 利路

福岡→江津

GO WORK!

誰もが
働きやすい
江津市の秘密を
聞きに行こう



代表者in interview

他の住民interview
記事はコチラ



ちょこつと

こばなし

『石見式醸造法』とは、ポリ袋で醸造するので大規模投資は不要。醸造した後のタンク洗浄も不要。そして、狭い場所でも生産可能な醸造法。「家具屋」というバックボーンを活かした山口さんならではの醸造法だ。

株式会社 石見麦酒
工場長
山口 厳雄

広島→江津

日々の健康と地域活性化を

先に江津市に移住していた先代でもある父から「事業を手伝ってほしい」と言われたことをきっかけに移住して来ました。

江津市は昔、養蚕業が盛んでしたが、時代とともに衰退し、蚕のエサとなる桑畑も放置されていました。それを見た先代が桑畑復興の手段を探す中で、お茶として活用できるのでは?と



思いついたことから事業がスタート。活用するだけでなく、栽培から加工・販売まで一貫して行う六次産業化することで、地域経済の活性化、地域を潤す産業の創出も目指しています。

江津市の桑の葉は、カルシウムや鉄分、食物繊維などさまざまな栄養成分が豊富に含まれているほか、血糖値抑制効果や大学等との共同研究で抗動脈硬化作用も見つかるなど、まさに「万能薬」といえる健康食品です。現在はお茶をはじめ、桑の実を使ったジャムやスイーツ、桑青汁、桑抹茶、桑焼塩など、20品目ほど製造しています。

江津市が有する自然、特性、技術、そして人を活かすことで美味しさ、安心、生きがいを全国へ、そして世界へと広げたい、ここ江津市からメイドインジャパンを発信していきたいですね。

Promoting health and stimulating the local economy

I moved to Gotsu City to help my father, who had already moved here, and I started my own mulberry business. Gotsu City's mulberry leaves are rich in nutrients and are used to make tea, jams, sweets and more. I want to convey the charms of Gotsu City to the whole of Japan and the world.

チャレンジを応援してくれるまち

昔から発酵や酒造りに興味があり、大学卒業後は大手メーカーで働いていましたが、家業の家具屋を継いでほしいとのことで退職。それから数年後、仕事で浜田市を訪れた時、知人の紹介から「ビール造り」の講演を聞く機会があり、「これなら自分でもできる」と思い、これまで培った発酵や家具製造の知識、人脈を活かし、「石見式醸造法」を編み出しました。

江津市ビジネスプランコンテストやごうぎん起業家大賞で受賞したことをきっかけに醸造を開始し、江の川の恵みを受けた米や日本海の潮風にもまれた柚子など地域の農産物を使用し、味わい豊かでバリエーションに富んだビールを醸造し

ています。また、波子駅内に製造工場を構えることで、電車で行き来する時に一杯楽しめる空間も提供しています。昨今では、波子駅を中心に羊牧場やカレー店などさまざまな施設が集まりつつあり、新しい地域づくりが進んでいます。

ここ江津市は、チャレンジできる風土とそれを応援してくれる人々、そしてまだまだビジネスチャンスにあふれているまちです。若い人たちを応援するとともに、自分も負けないように頑張っていきたいです。

A city supportive of people's endeavors

After moving back here from Hiroshima Prefecture, I used my knowledge of fermentation and furniture making, two long-standing interests of mine, as well as my personal connections, to develop my own brewing method and brew craft beer using local agricultural products. Gotsu City is an attractive city that is supportive of people's endeavors.



キラリ COLUMN

GOTSUの支援

就農計画づくりをサポート



農林水産課では、作りたい品目や目指す収益など、就農希望者一人ひとりの思いに沿った就農計画づくりをサポートしています。

農地探しをお手伝い



就農を目指すには農地が必須。農林水産課と農業委員会が、居住地や作りたい品目に合わせた、最適な農地探しをお手伝いします。

Go-Conに出場して起業した件数 32件(令和6年6月末時点)

江津市ビジネスプランコンテスト「通称 Go-Con」は、2010年に始まったコンテストで、市内で新しいビジネスに挑戦したい人を街ぐるみで応援する取り組みです。大賞を受賞した人には活動資金として賞金100万円を贈呈しており、12月に開催する最終審査会には、市内外から多くの観客が来場されます。



空き家バンクで移住・定住支援

空き家バンクに登録中の空き家に市外からU・Iターン者が入居し空き家を改修する場合に使える補助制度を設けています。さらに空き家を居住用かつ起業用として活用される場合は補助金額が上乗せされます。



GO HISTORY!

江の川や日本海、
豊かな自然の中で形作られた
江津の歴史文化を見に行こう

石州瓦

水や熱、寒さにも強い、極めて高い耐久性を誇る瓦です。その秘密は200万年前に形成された地元の「都野津層」の粘土と1,300度を超す高温での焼成にあります。



石州瓦は、近代初頭まで巨大な登り窯によって製造されていました。近年は、ほぼ自動コントロールで製造されていますが、いまだ職人の目と手を欠かさず、高品質な瓦を安定供給しています。

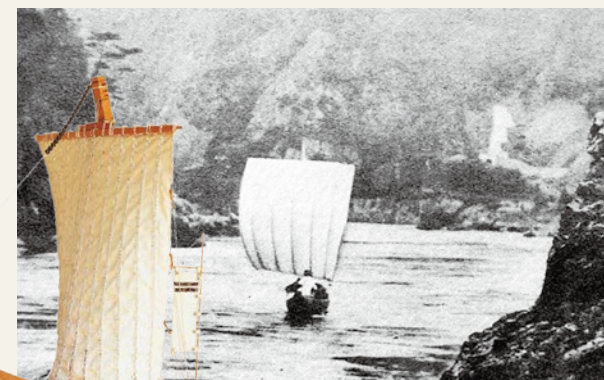


石州瓦の風景

(1) 渡津 (2) 波子 (3) 都野津
(4) 黒松 (5) 江津本町

江の川の舟運

江の川の上流部に向け、互いに必要な物資を運搬しました。江津からは陶器や塩、干し魚など、上流部は穀物、鉄鉄、木材、炭などが積荷でした。



柿本人麻呂(かきのもとのおとまり)

柿本人麻呂の妻、依羅娘(よさみのおとめ)の出生伝説が残る江津。2人の銅像と歌碑が設置されています。



石見のや高角山の木の間より
わが振る袖を妹見つらむか
【現代語訳】石見の、この高角山の木々の間から私の振っている袖を、妻は見たらうか

江津天領

天領江津本町薨街道 (てんりょうごうつほんまち いらかかいどう)

北前船の寄港や天領米の積出でにぎわった江津本町。閑静な赤瓦の家並みに古き日本の姿が重なります。



石見

石見神楽(いわみかぐら)

県西部に古くから伝わる伝統芸能で、その年の豊作や豊漁を祈願し神々に捧げる歌や踊りのことをいいます。



神楽



大元神楽(おおもとかぐら)

古くから県西部に広くあった大元信仰に由来し、石見神楽の原型とされる神楽で、桜江町に伝わっています。



石見根付(いわみねつけ)

根付は、江戸時代に着物の帯から下げていた印籠や巾着、煙草入れなどがズレ落ちないよう、帯の所で留める工芸品です。石見地方には、有名な根付師が多数存在し、彼らが作るものは「石見もの」と呼ばれました。特に江津市に住んでいた清水巖(しみず いわお)が作った根付は、「石見根付」と呼ばれ、海外でも高く評価されています。

江津の歴史

江津市は古来より、江の川上流部との舟運や日本海の手運の要衝として発展し、河岸には多くの船問屋が立ち並んでいました。当時の繁栄の様子は、今なお天領江津本町薨街道からうかがうことができ、情緒ある街並みが広がります。

また、良質な粘土資源による窯業を中心とした地場産業が盛んで、代々受け継がれてきた職人の技による石州瓦は、北前船で

北海道などの北国にも伝わり、高い耐久性が雪深い土地の人々に喜ばれました。

一方、日本遺産に認定された石見神楽や大元神楽、万葉歌人の柿本人麻呂が詠んだ「石見相聞歌」といった伝統文化も大切にしています。

古くから人々の往来や物流が地域内外で盛んだったことによる開放的で風通しのよい気風は、今もまちに息づいています。

History of Gotsu

Gotsu City developed as a key shipping point on the Sea of Japan, and the townscape retains all of its atmosphere to this day. Sekishu roof tiles are highly durable and popular with people from northern Japan. Traditional cultural expressions like Kagura dance and Netsuke sculpting are still very much alive, and the open and airy atmosphere that has graced the city since ancient times still lives on today.

GO LOOK BACK!

江津市が誕生して70年
桜江町と合併して20年
江津市の歩んだ道のりを辿ろう

江津市のはじまり
(昭和29年)



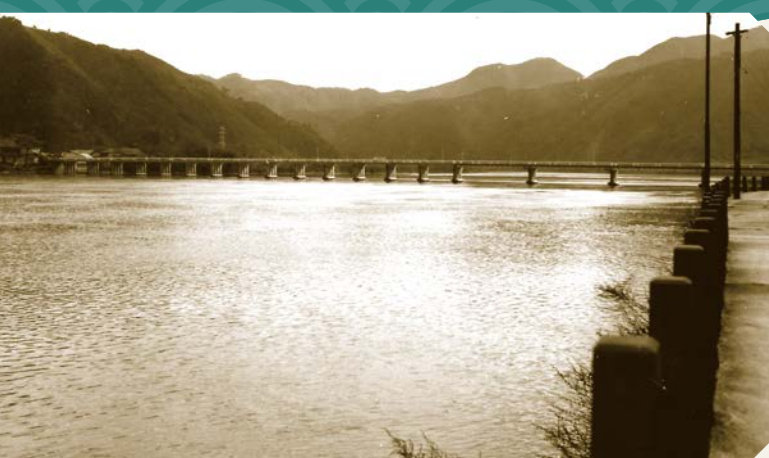
江津市庁舎
(昭和37年)



上江川橋と浸水した長田地区
(昭和47年)

1954年～

昭和29年 江津市誕生(江津町、都野津町、川波村、跡市村、松川村、川平村、江東村、二宮村、浅利村)
昭和37年 新市庁舎・市民会館竣工
昭和41年 江川が一級河川に指定され、「江の川」を正式名称とする



江の川が一級河川に指定
(昭和41年)

1972年～

昭和47年 集中豪雨
昭和48年 市の木(クロマツ)、市の花(ツツジ)制定
昭和57年 第37回国民体育大会(くにびき国体)島根県で開催。本市は水球、ハンドボール、軟式野球会場
昭和59年 江の川祭、初開催



くにびき国体:ハンドボール
(昭和57年)



くにびき国体:水球
(昭和57年)



江の川祭、初開催
(昭和59年)



新江川橋開通式
(平成5年)

総合市民センター
開所
(平成7年)



1993年～

平成5年 国道9号バイパス渡津～嘉久志間、新江川橋開通
平成7年 総合市民センター開所
平成12年 石見海浜公園に、しまね海洋館「アクアス」オープン
平成16年 桜江町と合併し、新生「江津市」発足
平成19年 新川越大橋が開通



合併調印式
(平成16年)



新川越大橋開通
(平成19年)



しまね海洋館「アクアス」
オープン
(平成12年)

2016年～

平成28年 江津ひと・まちプラザパレットごうつ完成
令和3年 江津市役所本庁舎オープン



江津ひと・まちプラザパレットごうつ完成
(平成28年)



江津市役所本庁舎オープン
(令和3年)

Timeline of Gotsu City

It has been 70 years since Gotsu City was established and 20 years since it merged with Sakuraga Town. Let's have a look at the history of Gotsu City.

GO▶PLAN!

さまざまな課題に一步步着実に歩みを進め、
まち全体が光輝く持続可能なまちづくりをめざして

第6次江津市総合振興計画

大規模な自然災害、人口減少、国や地方公共団体の財政悪化、地域社会における人間関係の希薄化など、さまざまな行政課題に対して本市の特性や地域資源を活かしながら、協働のまちづくりをさらに推進し、本市のめざすべき将来像を描くとともに、その実現を図るための基本的な市政運営の指針として、第6次江津市総合振興計画を策定しました。

Sixth Gotsu City Comprehensive Development Plan

Against the backdrop of problems like natural disasters, population decline, worsening financial situation and weakening human relationships, the Sixth Gotsu City Comprehensive Development Plan was formulated in order to promote collaborative urban development making use of the city's characteristics and resources and to set basic guidelines for city administration in order to bring to life our city's vision for the future.

スローガン

一層

小さくともキラリと光るまち ごうっ

1 産業と自然が調和した 新たなにぎわいを 生み出すまちづくり

未来を担う若者にとって魅力のある場をつくるため、地域の資源や技術を組み合わせた地場産業の育成、企業誘致、観光振興を図るとともに、環境に配慮し、新たなにぎわいを生み出すまちをめざします。

2 豊かな暮らしを支える やすらぎのまちづくり

保健・医療・福祉の連携を強化し、総合的なサービスの提供に努め、いつまでも健康に暮らせ、豊かな心の交流ができるようなやすらぎのあるまちをめざします。

3 いきいきとした 人づくり・地域づくり

豊かな自然環境やこの地で育まれてきた伝統・文化資源を活かし、人々の学習や交流の輪を拡大するとともに、市民同士の交流を深めることで、互いを尊重しあい、一人ひとりが主体的に学び、その成果を還元できる地域づくりを進めます。

GO▶GOTSU!
山陰の「創造力特区」へ。

▼重点プロジェクト(江津市版総合戦略)

「GO▶GOTSU!山陰の「創造力特区」へ。」を基本理念とし、人口減少対策を重点的に推進することを狙いとして、重点プロジェクトを設定します。



江津市長
中村 中

Mayor of Gotsu City
ATARU NAKAMURA

小さくとも一層キラリと光るまち
ごうっ をめざして

令和6年は、桜江町との合併20周年、江津市制施行70周年の節目の年でもあります。私自身、この記念すべき年を市長として迎えらることに心から感謝し、また、大変光栄に存しております。小さくとも一層キラリと光るまちごうっをめざし、次の10年、20年、その先の世代の発展につながるよう、持続可能な市政運営に努めてまいります。

市勢要覧は、本市の概要や観光、歴史文化など、江津市のさまざまな姿を収録しました。本市の魅力を皆さまにご紹介するとともに、資料としてお役立ていただければ幸いです。今後も市政運営に益々のお力添えをいただきますようお願いいたします。

Turning Gotsu into an even shinier small gem of a city

The year 2024 marks the 20th anniversary of the merger with Sakurae Town and the 70th anniversary of the establishment of Gotsu City. I am truly grateful and honored to be able to welcome this memorable year in my role as mayor. I am committed to managing Gotsu City in a sustainable manner so that, in spite of its small size, it will shine even brighter, and it will continue to develop for the next 10, 20 years, and generations to come.

This handbook showcases various aspects of Gotsu City, offering an overview of the city, its tourist attractions, history, and culture. We hope that this will be a useful way to familiarize yourself with our charming city. We appreciate your continued support of our efforts to govern the city.



江津市合併20周年・ 市制施行70周年記念市勢要覧

Gotsu City Handbook commemorating the 20th anniversary
of its merger and the 70th anniversary of its establishment



▲市HPサイト

発行年月：2024(令和6年)9月

発行：島根県江津市

〒695-8501 島根県江津市江津町1016番地4

TEL：0855-52-7960 FAX：0855-52-1380

Published: September 2024

Issued by: Gotsu City, Shimane Prefecture

1016-4 Gotsu-cho, Gotsu City, Shimane Prefecture, 695-8501

TEL: 0855-52-7960 FAX: 0855-52-1380